



身体に合った車いすクッションを 選んでいますか？

突然ですが、皆さんが使用している車いすの座り心地はいかがですか？
実際に使っている方にお話を聞くと「**長い時間座っていると腰やお尻が痛む。**」「**車いすが漕ぎにくい。**」「**姿勢が崩れてしまう**」等の意見が多く
きかれます。

そんなお悩みの解決手段として「**車いすクッション**」があります！
車いすクッションは使っていても身体にあったものを選べていないと
「**床ずれ**」や「**転倒・転落**」に繋がってしまうこともあるので油断できません。



しかし、実際は種類が豊富で適切なものを選ぶのも大変です…
今回、そんな選ぶのが大変な車いすクッションの種類や特徴、自分に合ったクッションを
選ぶための簡単な方法をお伝えさせていただきます。これからクッション検討する方、現在
「お尻が痛む」「長く座るのが大変」と感じている方は参考にしてみてください。



車いすクッション どんな種類があるの？

ウレタンフォーム

ソファや椅子に使われる
スポンジのような素材です



ゲル

クッション全体もしくは殿部に
粘弾性のある素材を使用しています。



エア

クッションの内部に空気を入れる構造で
使う人によって空気量を手動で調整して、
使用します。





車いすクッション 身体にあったクッション選び

素材	ウレタンフォーム	ゲル	エア
利点	・軽量 ・比較的安価 ・衝撃吸収性がある	・皮膚に生じるズレが少ない。 ・骨突出部の保護	・除圧能力が高い ・個別に調節可能 ・軽量
欠点	・へたやすい ・熱がこもる ・圧により固形化	・重い ・冷たさを感じる（特に冬）	・比較的高価 ・浮遊感を感じる ・調節技術が必要
どんな人に合う？	手の支えなしで座ってられる方 	片手・両手で支えて座ってられる方 	介助なしでは座ってられない方 
活動量	多い方 ← → 少ない方		
座る時間	短い方 ← → 長い方		
合わせると良い車いす	普通型車いす又は電動車いす   リクライニング式車いす 		

車いすで日中快適に安全に過ごす為にはクッション選びはとても大切です！
今回紹介した内容はあくまで目安なのですべての人に当てはまるわけでは
ないですが、この表を参考に担当の医療従事者や福祉用具専門相談員に相談す
ることで、より身体にあったクッションを選択できるかもしれません！

